



フラットルーフと長く伸びた庇が印象的なバンクーバーの都市住宅



▲ルーフラットと深い軒や庇、突出させた1階と2階の窓が特徴の半地下付き2階建て住宅。

この家は、バンクーバーの都心部の10m×36.5mの敷地に建てられた260m²の戸建住宅。セミベースメント（半地下）をもつカナダの標準的なツーバイフォー工法による2階建てです。

バンクーバー市建築法の高さ制限をクリアするフラットルーフとし、2階の床レベルをできるだけ高くすることにより、眺望を最大限に楽しめる造りとなっています。また建築法により、防火対策上、幅1.2m以下の狭い裏庭に面した外壁への窓の設置が禁止されています。採光は、組み込み窓やトップライトを活用。トップライトは換気や、夏場の通風にも効果的です。

屋根の骨組には2×10の垂木が使われ、その下に2×4の切断面を加えてR40の断熱材が納まるように工夫。2×6の間柱にはR22の断熱材が施工されています。1階、2階の床の根太間には遮音性のあるミネラルウールを敷き詰めています。

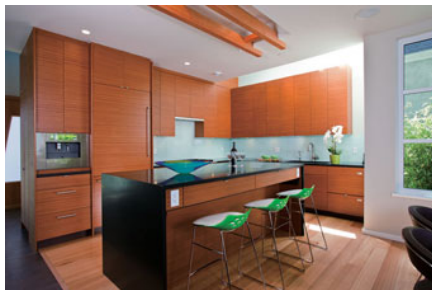
外観と外構が一体になっているのが特徴です。階段アプローチまで長く伸びた庇を支える梁と柱がダグラスファー（ベイマツ）で、ティンバーフレームの特徴を模したデザインになっています。外壁はスタッコ、ステイン着色のウェスタンレッドシダー並びにペイントされた合板パネルがミックスで用いられています。内部のインテリアはシンプルでモダンなデザインです。

1階は大きなオープンスペースで、これは、訪れる客人を、肩肘張らずに食堂や台所で接待するといったカナダの典型的なライフスタイルを反映しています。2階は家族のスペース、半地下はテレビとオーディオシステムが備えられた娯楽室として使われています。

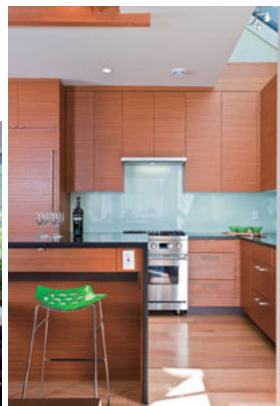


▲ゆったりと食事や団楽を楽しめるリビング・ダイニング。

天井や壁に段差が施され、機能性・デザイン性に優れているだけでなく、奥行き感・広がりが出されている。



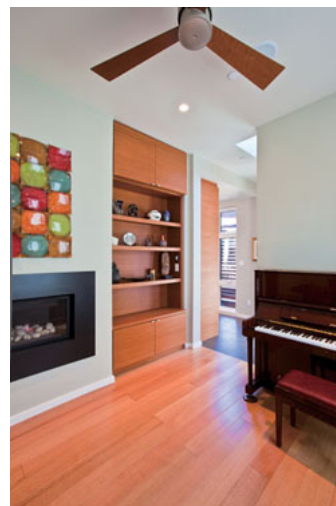
▲木の扉が設備というより家具を思わせるキッチン。冷蔵庫も木の扉になっている。



▲キッチンにはトップライトが設置されているので、気持ちよく調理ができる。



▲木と石、ガラス、ミラーなど異なる材料が調和し、高級な雰囲気醸すサニタリー。



▲オーディオシステムを備えた半地下の娛樂室。



▲バルコニーが隣接する2階のベッドルーム。床のレベルが高いため、遠くまで見渡すことができる。

所在地：カナダ ブリティッシュ・コロンビア州チリワック市

設 計：フック・ウエン・チャン

竣 工：2011年8月

Photo&Report : [Peter Powles](#)

【無断転載禁止】

本ページ掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。